

2. 物 品

区 分	前年度末 現在高	決算年度中増減高		決算年度末 現在高
		増	減	
	台	台	台	台
指揮機	1	0	0	1
物置	1	0	0	1
サーバ	12	0	0	12
パソコン周辺機器	1	0	0	1
ソフトウェア	1	0	0	1
放送器材	2	0	0	2
指令装置	1	0	0	1
車載無線機	108	1	0	109
卓上固定型無線機	20	0	0	20
可搬型無線機	7	0	0	7
エアコンプレッサー	3	0	0	3
エンジンポンプ	2	0	0	2
放水器具	6	0	0	6
ホース保守用器具	11	0	0	11
空気式救助マット	1	0	0	1
発電機	3	0	0	3
はしご	13	3	0	16
油圧ジャッキ	2	0	0	2
油圧スプレッダー	1	0	0	1
マンホール救助器具	1	0	0	1
マット型空気ジャッキ	1	0	0	1
油圧切断機	2	0	0	2
救命ボート	1	0	0	1
登山器具	1	0	0	1
簡易画像探索機	1	0	0	1
エアータント	3	0	0	3
高度救助用器具	2	0	0	2
除染用器具類	2	0	0	2
血中酸素飽和度測定器	12	3	1	14
心電図伝送装置	1	0	1	0
自動式心マッサージ器	4	0	1	3
半自動式除細動器	18	3	3	18
呼吸補助器具	7	3	0	10
担架	5	3	0	8
高度救命処置用資器材	8	0	2	6
除細動器訓練用資器材	1	0	1	0
気道確保訓練用資器材	2	0	1	1
静脈注射訓練用モデル	4	0	0	4
連絡車	18	3	2	19
指令車	7	0	1	6
水槽付消防ポンプ自動車	13	0	1	12
消防ポンプ自動車	21	3	1	23
化学消防ポンプ自動車	4	0	0	4
はしご車	7	0	2	5

区 分	前年度末 現在高	決算年度中増減高		決算年度末 現在高
		増	減	
	台	台	台	台
救助自動車	5	0	0	5
電源照明車	1	0	0	1
指揮車	5	0	0	5
支援車	1	0	0	1
査察車	12	1	1	12
積載車	16	0	0	16
機材車	1	0	0	1
水槽車	2	0	0	2
救急自動車	26	3	3	26
電動ホースカー	4	0	0	4
地震体験車	1	0	0	1
マイクロバス	1	0	1	0
トレーニングマシン	1	0	0	1
彫刻	1	0	0	1
絵画	1	0	0	1
合 計	420	26	22	424

備考 「決算年度末現在高」は、埼玉西部消防組物品規則第4条に規定する、取得価格が100万円以上の重要物品の数である。